

大会企画シンポジウム②

【会 場】301+302

2016 年 11 月 19 日（土） 13：00～15：00

特別支援教室のこれから

司会者	安藤 壽子	NPO 法人らんふあんぷらざ
話題提供者	井戸 大輔	横浜市教育委員会特別支援教育相談課
話題提供者	市川 裕二	東京都立清瀬特別支援学校
話題提供者	保科 泉	横浜市立蒔田小学校
話題提供者	染谷 富美恵	横浜市立鴨志田中学校
指定討論者	安藤 正紀	玉川大学教職大学院

【企画の趣旨】

特別支援教室構想は、小・中学校の通常の学級に在籍する LD、ADHD、ASD を含めた障害のある児童生徒を対象に、必要な時間、特別の場で、児童生徒の教育的ニーズに応じた指導・支援を行う指導形態として提言された。連続性のある柔軟な仕組みとして期待される一方、教員配置、専門性の確保、教育課程などが課題として挙げられている。

10 年余りの実績をもつ横浜市の取組と平成 28 年度開始の東京都の取組について、教育行政の視点から説明、さらに、小学校および中学校の経営を担う管理職の立場から事例を通しての成果や課題について話題提供をいただき、これらをもとに、特別支援教室のこれからについて討論を行う。